

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 5 年 10 月 6 日 (2023.10.6)

【公開番号】特開 2021-75696 (P2021-75696A)

【公開日】令和 3 年 5 月 20 日 (2021.5.20)

【年通号数】公開・登録公報 2021-023

【出願番号】特願 2020-168316 (P2020-168316)

【国際特許分類】

C 0 9 D 1 1 / 3 2 8 (2014.01)

10

C 0 9 B 6 7 / 2 2 (2006.01)

C 0 9 B 6 7 / 2 0 (2006.01)

C 0 9 B 2 9 / 2 8 (2006.01)

B 4 1 M 5 / 0 0 (2006.01)

B 4 1 J 2 / 0 1 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 1 1 / 3 2 8

C 0 9 B 6 7 / 2 2 B

C 0 9 B 6 7 / 2 0 K

C 0 9 B 2 9 / 2 8

20

B 4 1 M 5 / 0 0 1 2 0

B 4 1 J 2 / 0 1 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 9 月 27 日 (2023.9.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

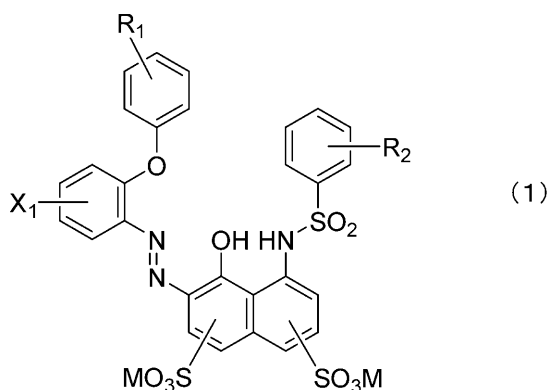
【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の色材及び第 2 の色材を含有するインクジェット用の水性インクであって、  
前記第 1 の色材が、下記一般式 (1) で表される化合物であり、  
前記第 2 の色材が、下記一般式 (2) で表される化合物であり、  
前記水性インク中の前記第 1 の色材及び前記第 2 の色材の合計含有量に占める、前記第 2 の色材の含有量の割合 (質量 %) が、0.60 質量 % 以上であることを特徴とする水性インク。



40

50

\*(X2)c1ccc(cc1)/N=N/c2c(O)c(Nc3ccc(cc3)S(=O)(=O)c4ccccc4R3)c5cc(ccc5S(=O)(=O)M)c2

(2)

10

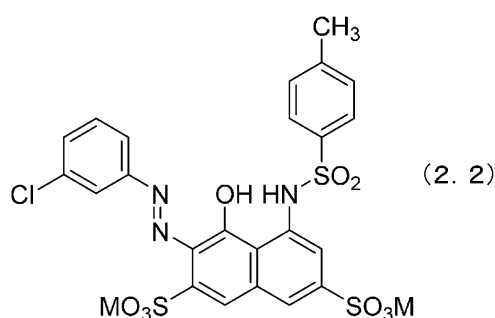
【請求項 2】

【請求項 3】

20

【請求項 4】

【請求項 5】

Cc1ccc(cc1)S(=O)(=O)Nc2cc3cc(cc2c3N=Nc4ccc(Cl)c(Cl)c4)S(=O)(=O)M (2. 1)

30

【請求項 6】

【請求項 7】

前記水性インク中の前記第 1 の色材及び前記第 2 の色材の合計含有量に占める、前記第 2 の色材の含有量の割合（質量％）が、1．40 質量％以下である請求項 1 乃至 6 のいづ

50

れか 1 項に記載の水性インク。

【請求項 8】

前記水性インク中の前記第 1 の色材の含有量（質量％）が、インク全質量を基準として、0.10 質量％以上 10.00 質量％以下である請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の水性インク。

【請求項 9】

前記水性インク中の前記第 2 の色材の含有量（質量％）が、インク全質量を基準として、0.01 質量％以上 5.00 質量％以下である請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の水性インク。

【請求項 10】

前記水性インク中のすべての色材の合計含有量（質量％）に占める、前記第 1 の色材及び前記第 2 の色材の合計含有量（質量％）の割合が、10.0 質量％以上 100.0 質量％以下である請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の水性インク。

10

【請求項 11】

インクと、前記インクを収容するインク収容部とを備えたインクカートリッジであって、  
前記インクが、請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の水性インクであることを特徴とするインクカートリッジ。

【請求項 12】

インクをインクジェット方式の記録ヘッドから吐出して記録媒体に画像を記録するインクジェット記録方法であって、  
前記インクが、請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の水性インクであることを特徴とするインクジェット記録方法。

20

30

40

50